

航空写真でみる有珠山の変貌

1944年10月末～11月初 11:45AM (日本帝国陸軍測量部撮影)

1979年6月2日 15:25PM



屋根山に生じた火口から噴煙をあげる成長中の昭和新山と、有珠山北麓の1910年噴火活動で生じた火口群。



山頂火口原においてU字状断層を形成しながら成長中の1977年新山。小有珠から大有珠にかけて発達した大断層崖に平行した地形の高まりが1944年撮影の写真に認められる。

1967年10月4日～11日 12:00PM



誕生から12年後の溶岩ドームを戴く昭和新山と、1977-82年噴火以前の有珠山頂火口原。

2000年9月22日 08:37AM



2000年噴火で西麓に生じた西山火口群と北西麓に開口した金比羅山火口群。



←1944

立体視写真

2000→



日本火山学会
第12回
公開講座

有珠山噴火の謎にせまる

二〇〇五年十月八日(土)十八時～二十時三十分
洞爺湖温泉文化センター

講演：有珠山の噴火活動とマグマ
有珠山の噴火活動と地下構造
有珠山の噴火メカニズム
総合討論と今後の火山研究の課題

中川 光弘 (北海道大学)
大島 弘光 (北海道大学)
小屋口剛博 (東京大学地震研究所)
岡田 弘 (北海道大学)

主催：特定非営利活動法人 日本火山学会
日時：2005年10月8日(土)18時～20時30分
場所：洞爺湖温泉文化センター 〒049-5721 虻田郡虻田町字洞爺湖温泉町142番地

後援：有珠火山防災会議協議会
申込：登録不要、参加無料
TEL0142-75-4400

お問い合わせ先：日本火山学会事務局

〒113-0023 東京都文京区向丘2-8-7 Crest本郷202 TEL (FAX兼)：03-3813-7421
E-mail：kazan@khaki.plala.or.jp http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/index.html